

タイトル 農業経営管理支援事業の取組み

JA JAグループ栃木

1 動機 (経緯)	地域農業を支える多様な担い手の経営安定をはかるため、行政など関係機関と連携し、中央会・全農・農林中央金庫・全共連等をメンバーとする農業経営管理支援指導班を平成22年1月に設置し、JA取引のある個別経営不振農家に対し経営相談・コンサルを実施することとしたものです。
2 概要	<p>経営相談・コンサルの実施による、データ、ノウハウの蓄積（特に記帳代行）を図ります</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・経営分析及び経営改善計画の策定を実施します。</li> <li>農家経営分析手法の開発・研究に取り組めます。</li> <li>・集積データに基づく、分析・診断手法に関する検討を行います。</li> <li>JAの自立的取組みのための体制整備支援に取り組めます。</li> <li>・経営層へのセミナー開催等の啓蒙活動や担当者向け検討会等を開催します。</li> </ul> <p>* 関係機関毎に役割を分担し、農林中央金庫においては、主に財務・資金管理面について分析・改善計画を策定します。</p>
3 成果 (効果)	現在、事例にもとづく経営分析を実施中です。
4 今後の予定 (課題)	現在、第一回募集案件について取組中ですが、今後は、更に案件数を増加させて本取組みの充実・強化を図り、JAグループ栃木として、県内農家に対する経営コンサル機能の強化を図っていきます。

